

予算科目	6 款	農林水産業費	基本計画	第 3 章	地域資源を活かして元気産業を創造するまち
	1 項	農業費		第 4 節	魅力的な農林業を確立する
	3 目	農業振興費		(1)	効率的な高生産性農業を確立する
小 事 業	農業振興対策費				
事 業 名	園芸特産重点強化整備事業				
目的及び事業内容	高品質で収益性の高い園芸振興を図るため、施設の設置等の経費軽減を目的に宮城県と本市が補助金を交付する。				
取 組 実 績	<p>園芸作物栽培に係る施設・機械を導入する補助対象事業者に対し、県補助金（1/3）に市が5%嵩上げし補助金を交付した。</p> <p>(1) 事業実施主体数：2組織</p> <p>(2) 導入施設及び機械</p> <p>① J A いしのまきスリムねぎ部会（桃生）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ パイプハウス一式 23棟（3間×56間×9棟 3間×27間×14棟） ・ 自動皮むき機 2台 <p>② 桃生花卉生産出荷組合（桃生）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 外張フィルム張替 9棟 ・ 循環扇 10台 				
成 果	<p>施設等の導入により、生産規模の拡大と作業の機械化による作業効率の向上が図られ、生産量の増加と安定供給による優良農産物の産地としての基盤強化が図られた。</p> <p>外張フィルムの張替により太陽光の透過率が向上するとともに、循環扇の導入による温湿度格差の解消により冬期間の暖房費用の削減が図られた。</p>				
成果に係る評価	<p>農産物生産においては、産地間競争が激しくなっており、この競争を勝ち抜くためには、生産量の増加と省力化による安定生産、コスト削減が必須となっている。</p> <p>栽培面積の拡大と機械の導入による省力化により、農産物の安定生産体制の強化が図られた。また、施設の改修により太陽光を最大限に活用できる体制となり、光熱水費の削減が図られた。</p>				
予算の執行状況	(単位：円)				
	予算額	決算額	決算額の財源内訳		
			国(県)支出金	地方債	その他
24,233,000	24,157,000	21,007,000			3,150,000

予算科目	6 款	農林水産業費	基本計画	第 3 章	地域資源を活かして元気産業を創造するまち
	1 項	農業費		第 4 節	魅力的な農林業を確立する
	3 目	農業振興費		(1)	効率的な高生産性農業を確立する
小 事 業	農業振興対策費				
事 業 名	みやぎの水田農業改革支援事業				
目的及び事業内容	米の需給調整に係る集団転作に取り組む生産組合等を対象とし、作業の効率化及び適期作業による品質向上を図るための作業機械導入経費の軽減を目的に、宮城県と本市が補助金を交付する。				
取 組 実 績	<p>1 転作用機械を導入する補助対象事業者に対し、県補助金（1/3～40%）に市が5%嵩上げた補助金を交付し、作業機械導入経費の軽減を図った。</p> <p>(1) 事業実施主体数：7組織</p> <p>(2) 事業実施主体及び導入機械</p> <p>① 農事組合法人 水沼ファーム（石巻） ・ ハイクリブーム、エコシャワー 各1台</p> <p>② 有限会社 大瓜東部アグリファーム（石巻） ・ ハイクリブーム、エコシャワー 各1台</p> <p>③ 馬鞍生産組合（河北） ・ 施肥播種機一式、中耕ローター一式 各1台</p> <p>④ 相野谷生産組合（河北） ・ 大豆播種機、アップカットロータリー 各1台</p> <p>⑤ 長面尾崎生産組合（河北） ・ 施肥播種機一式、溝掘機 各1台</p> <p>⑥ 株式会社 JKファーム（桃生） ・ 汎用コンバイン 1台</p> <p>⑦ いしのまき農業協同組合 ・ ホールクローブ収穫機、ロールグラブ、ハイレグキット 各1台 自走ラッピングマシーン 2台</p> <p>2 ビジョン達成支援事業（ソフト事業）に取り組むいしのまき農業協同組合に対し、補助金（県補助1/2市の嵩上げなし）を交付した。</p>				
成 果	機械の導入により、作業の効率化及び適期播種・防除・刈り取りの実施が可能となることにより、転作作物の品質向上が図られた。				
成果に係る評価	米の需給調整としての転作は必要不可欠な取り組みであり、その転作に係る有利な交付金を受けるには、担い手に農地集積を図り、麦・大豆・飼料作物を団地として生産することが求められている。沿岸部における湿害対策に併せて、適期での播種・防除・刈り取りの体制強化により、生産物の品質・収穫量の向上が図られた。				
（単位：円）					
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳		
			国(県)支出金	地方債	その他
	16,685,000	16,440,000	14,541,000		

予算科目	6 款	農林水産業費	基本計画	第 5 章	心ゆたかな誇れるまち																												
	1 項	農業費		第 2 節	身近な自然や生活環境を守る																												
	3 目	農業振興費		(2)	生活環境を保全する																												
小 事 業		農業振興対策費																															
事 業 名		農作物有害鳥獣駆除事業																															
目的及び事業内容		<p>牡鹿半島では、ニホンジカによる交通事故、農林業被害が増加しており、最近では半島外の地域でもニホンジカが原因とみられる農林業被害の情報が寄せられている。そのため、ニホンジカ被害の軽減、被害区域拡大の防止のため、(社)宮城県猟友会石巻支部に有害鳥獣捕獲業務を委託し、宮城県牡鹿半島ニホンジカ保護管理計画に基づき、年間捕獲頭数700頭を目標に捕獲圧を強め、被害の軽減、防止に努める。</p>																															
取 組 実 績		<p>1 委託業者 (社)宮城県猟友会石巻支部 2 委託料 7,000,000円 3 委託期間 平成22年4月1日～平成23年3月15日 4 捕獲頭数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>稲井地区</th> <th>荻浜地区</th> <th>河北地区</th> <th>雄勝地区</th> <th>桃生地区</th> <th>牡鹿地区</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>11頭</td> <td>18頭</td> <td>27頭</td> <td>3頭</td> <td>—</td> <td>400頭</td> <td>459頭</td> </tr> <tr> <td colspan="3">合 計</td> <td>オス</td> <td>メス</td> <td colspan="2">オス・メス</td> </tr> <tr> <td colspan="3"></td> <td>231頭</td> <td>228頭</td> <td colspan="2">459頭</td> </tr> </tbody> </table>				稲井地区	荻浜地区	河北地区	雄勝地区	桃生地区	牡鹿地区	合計	11頭	18頭	27頭	3頭	—	400頭	459頭	合 計			オス	メス	オス・メス					231頭	228頭	459頭	
稲井地区	荻浜地区	河北地区	雄勝地区	桃生地区	牡鹿地区	合計																											
11頭	18頭	27頭	3頭	—	400頭	459頭																											
合 計			オス	メス	オス・メス																												
			231頭	228頭	459頭																												
成 果		<p>計画的なニホンジカ駆除の実施により、被害の軽減と被害区域拡大の防止が図られた。なお、東日本大震災の影響により、詳細な被害状況は把握できていないが、民有地の網に絡まったニホンジカの頭数が減少するなど、有害捕獲頭数の増による効果はあったものと思われる。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">平成21年度民有地の網に絡まったニホンジカ捕獲頭数</th> <th colspan="3">平成22年度民有地の網に絡まったニホンジカ捕獲頭数 (H23.3.15集計)</th> </tr> <tr> <th>石巻地区</th> <th>牡鹿地区</th> <th>計</th> <th>石巻地区</th> <th>牡鹿地区</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>31頭</td> <td>97頭</td> <td>128頭</td> <td>17頭</td> <td>58頭</td> <td>75頭</td> </tr> </tbody> </table>				平成21年度民有地の網に絡まったニホンジカ捕獲頭数			平成22年度民有地の網に絡まったニホンジカ捕獲頭数 (H23.3.15集計)			石巻地区	牡鹿地区	計	石巻地区	牡鹿地区	計	31頭	97頭	128頭	17頭	58頭	75頭										
平成21年度民有地の網に絡まったニホンジカ捕獲頭数			平成22年度民有地の網に絡まったニホンジカ捕獲頭数 (H23.3.15集計)																														
石巻地区	牡鹿地区	計	石巻地区	牡鹿地区	計																												
31頭	97頭	128頭	17頭	58頭	75頭																												
成果に係る評価		<p>ニホンジカによる被害は、農作物や樹木の食害による農林業者の労働意欲の低下や交通事故による人的被害も懸念されることから、今後も有害捕獲を継続してニホンジカの生息数を減らし、被害の軽減、防止に努めていく必要がある。</p>																															
(単位：円)																																	
予算の執行状況		予算額	決算額	決算額の財源内訳																													
				国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																										
		7,000,000	7,000,000				7,000,000																										

予算科目	6 款	農林水産業費	基本計画	第 3 章	地域資源を活かして元気産業を創造するまち
	1 項	農業費		第 4 節	魅力的な農林業を確立する
	3 目	農業振興費		(2)	安定的な農業経営対策を推進する。
小 事 業	農業関連施設関係費				
事 業 名	農業関連施設関係指定管理事業				
目的及び事業内容	地域住民の集会所としての役目を担い、また、コミュニティ活動の場として効率的・効果的な管理運営と地域の福祉の増進を図ることを目的として、指定管理者を設置している。				
取 組 実 績	指定管理者及び利用状況				
	施設名		指定管理者	指定管理料	年間利用者数
	河南鹿又農業研修センター		鹿又農業研修センター管理運営委員会	200,000円	5,233人
	河南山根中埜転作推進集落センター		山根中埜転作センター維持管理会	—	2,274人
	河南須江中埜構造改善センター		中埜構造改善センター管理運営委員会	—	630人
	河南広淵農業担い手センター		広淵農業担い手センター管理運営委員会	200,000円	7,070人
桃生寺崎農業担い手センター		桃生町内会連合会	—	1,844人	
成 果	地域に密着した施設運営により、コミュニティ活動の場として効率的・効果的な管理運営と地域の福祉の増進が図られた。				
成果に係る評価	地域に密着した施設運営により、より一層の市民活動の向上と経費の節減を図るため、今後も指定管理者により管理運営を継続する。				
予算の執行状況	(単位：円)				
	予算額	決算額	決算額の財源内訳		
			国(県)支出金	地方債	その他
400,000	400,000				400,000

予算科目	6 款	農林水産業費	基本計画	第 3 章	地域資源を活かして元気産業を創造するまち
	1 項	農業費		第 4 節	魅力的な農林業を確立する
	4 目	畜産費		(2)	安定的な農業経営対策を推進する
小 事 業	畜産振興対策費				
事 業 名	畜産振興対策事業				
目的及び事業内容	肉用牛生産地としての基盤確立と生産現場の意欲高揚を図るために、優良雌牛の地域内保留及び優良肉用牛の生産地であることを市内外に対しPRするための費用の一部を助成する。				
取 組 実 績	いしのまき和牛ブランド化対策助成金の交付 茂洋産子雌牛地域内保留 4頭 茂洋の郷いしのまき櫛 100本 茂洋生産普及マニュアル 210部				
成 果	<p>上記事業の実施により、肉用牛生産地としての基盤確立と生産現場の意欲の高揚が図られた。優良雌牛の地域内保留により茂洋産子の地域外流出を防ぐとともに、茂洋を核とした優良肉用牛生産地としての確立と交配マニュアルの活用により、茂洋の後継となる次世代の基幹種雄牛の生産が期待される。</p> <p>また、茂洋の郷をPRすることにより、肉用牛の優良生産地であることが市内外に認識されるようになり、販売単価の向上が見込まれ、生産者の所得向上が期待できるとともに、いしのまき和牛のブランド化が図られる。</p>				
成果に係る評価	生産現場への交配マニュアルの配布により、適正な交配の認識度の向上が図られるとともに、認定牛については、子牛市場の上場時に茂洋の郷いしのまき櫛を掛けることで、市場での注目度が増し、販売価格の上昇が期待できることから、生産現場において意欲の高揚が図られた。				
(単位：円)					
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳		
			国(県)支出金	地方債	その他
	300,000	300,000			

予算科目	6 款	農林水産業費	基本計画	第 3 章	地域資源を活かして元気産業を創造するまち																														
	1 項	農業費		第 4 節	魅力的な農林業を確立する																														
	4 目	畜産費		(3)	環境にやさしい農業を推進する																														
小 事 業	堆肥センター関係費																																		
事 業 名	堆肥センター運営事業																																		
目的及び事業内容	石巻市内5カ所の堆肥センターにより、畜産経営に伴う環境悪化の防止、畜産経営の安定・発展、センターの効率的運用を図り、良質な有機肥料の生産による畜産農業・耕種農業、実需者及び消費者の連携した資源循環型農業の推進を図る。																																		
取 組 実 績	指定管理委託者及び利用状況等																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>指定管理者</th> <th>指定管理料</th> <th>堆肥受入</th> <th>堆肥販売</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>河北大川堆肥センター</td> <td>いしのまき農業協同組合</td> <td>5,740,000円</td> <td>920 t</td> <td>バラ 525 t 袋3,990袋</td> </tr> <tr> <td>河北大谷地堆肥センター</td> <td>大谷地堆肥生産組合</td> <td>—</td> <td>957 t</td> <td>バラ 298 t</td> </tr> <tr> <td>かなん有機センター</td> <td>いしのまき農業協同組合</td> <td>7,400,000円</td> <td>2,907 t</td> <td>バラ 842 t 袋2,525袋</td> </tr> <tr> <td>桃生堆肥処理センター</td> <td>桃生堆肥生産組合</td> <td>3,850,000円</td> <td>4,876 t</td> <td>バラ3,233 t 袋 597袋</td> </tr> <tr> <td>北上堆肥センター</td> <td>石巻環境サービス(株)</td> <td>5,600,000円</td> <td>2,039 t</td> <td>バラ 514 t 袋7,403袋</td> </tr> </tbody> </table>					施設名	指定管理者	指定管理料	堆肥受入	堆肥販売	河北大川堆肥センター	いしのまき農業協同組合	5,740,000円	920 t	バラ 525 t 袋3,990袋	河北大谷地堆肥センター	大谷地堆肥生産組合	—	957 t	バラ 298 t	かなん有機センター	いしのまき農業協同組合	7,400,000円	2,907 t	バラ 842 t 袋2,525袋	桃生堆肥処理センター	桃生堆肥生産組合	3,850,000円	4,876 t	バラ3,233 t 袋 597袋	北上堆肥センター	石巻環境サービス(株)	5,600,000円	2,039 t	バラ 514 t 袋7,403袋
	施設名	指定管理者	指定管理料	堆肥受入	堆肥販売																														
	河北大川堆肥センター	いしのまき農業協同組合	5,740,000円	920 t	バラ 525 t 袋3,990袋																														
	河北大谷地堆肥センター	大谷地堆肥生産組合	—	957 t	バラ 298 t																														
	かなん有機センター	いしのまき農業協同組合	7,400,000円	2,907 t	バラ 842 t 袋2,525袋																														
	桃生堆肥処理センター	桃生堆肥生産組合	3,850,000円	4,876 t	バラ3,233 t 袋 597袋																														
北上堆肥センター	石巻環境サービス(株)	5,600,000円	2,039 t	バラ 514 t 袋7,403袋																															
<p>「家畜排せつ物の管理の適正化及び利用の促進に関する法律」の施行により、適正処理が義務付けられたことで、家畜が原因となる小公害の防止と循環型農業の実施及び畜産農家の経営安定に寄与した。また、有機肥料の提供により土壌改良が図られ、良質な農作物生産が図られた。</p>																																			
成 果																																			
成果に係る評価	畜産振興には排せつ物処理が重要な課題である。指定管理者による適正かつ効率的な運営により、畜産経営の発展と家畜排せつ物の有効利用を図るため、畜産業を支える拠点として事業を継続する。																																		
予算の執行状況	(単位：円)																																		
	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																													
22,590,000	22,590,000				22,590,000																														

予算科目	6 款	農林水産業費	基本計画	第 3 章	地域資源を活かして元気産業を創造するまち								
	1 項	農業費		第 4 節	魅力的な農林業を確立する								
	5 目	農地費		(1)	効率的な高生産性農業を確立する								
小 事 業	水利事業費												
事 業 名	水利事業												
目的及び事業内容	農業水利施設を適正に維持管理することにより、排水機能等を確保し、地域環境の保全を図る。												
取 組 実 績	<p>市街地における農業水利施設の適切な維持管理を行い、排水機能等を確保するとともに、生活環境の改善を図った。 また、地元町内会と連携し、環境改善を図るなど、新たな取組も行った。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 60%;">区 分</th> <th style="width: 40%;">内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>除草業務</td> <td></td> </tr> <tr> <td>釜幹線用水路、中ノ堀排水路、伊原津ため池</td> <td style="text-align: center;">A = 8,990㎡</td> </tr> <tr> <td>浚渫業務 釜幹線用水路・石橋排水路 割栗石投入工 除草工</td> <td style="text-align: center;"> V = 590㎥ V = 60㎥ A = 1,000㎡ </td> </tr> </tbody> </table>					区 分	内 容	除草業務		釜幹線用水路、中ノ堀排水路、伊原津ため池	A = 8,990㎡	浚渫業務 釜幹線用水路・石橋排水路 割栗石投入工 除草工	V = 590㎥ V = 60㎥ A = 1,000㎡
区 分	内 容												
除草業務													
釜幹線用水路、中ノ堀排水路、伊原津ため池	A = 8,990㎡												
浚渫業務 釜幹線用水路・石橋排水路 割栗石投入工 除草工	V = 590㎥ V = 60㎥ A = 1,000㎡												
成 果	農業水利施設の適正な維持管理により、排水機能等が確保され、地域環境の保全が図られた。												
成果に係る評価	地域の環境保全の観点からも、今後とも事業を継続する。 また、地元町内会との連携をさらに強化し、地域と一体となった水環境の改善に取り組んでいく。												
予算の執行状況	(単位：円)												
	予算額	決算額	決算額の財源内訳										
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源							
4,147,500	4,147,500				4,147,500								

予算科目	6 款	農林水産業費	基本計画	第 3 章	地域資源を活かして元気産業を創造するまち																																																																																															
	1 項	農業費		第 4 節	魅力的な農林業を確立する																																																																																															
	5 目	農地費		(1)	効率的な高生産性農業を確立する																																																																																															
小 事 業	土地改良事業関係助成費																																																																																																			
事 業 名	農地・水・環境保全向上活動支援事業																																																																																																			
目的及び事業内容	<p>農業の持続的発展と多面的機能の健全な発揮を図るため、効率的かつ安定的な農業経営の確立と併せて、農業が本来有する自然循環機能を維持・増進することが必要であり、地域が一体となり、身近な環境の維持、保全活動を行うものである。</p> <p>対象区域（管内一円） 1,999.8ha 交付先：宮城県農地・水・環境保全向上対策地域協議会 事業期間 平成19年度～平成23年度</p>																																																																																																			
取 組 実 績	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">組織名</th> <th>H22</th> <th>H21</th> <th rowspan="2">対象農地面積</th> <th rowspan="2">組織名</th> <th>H22</th> <th>H21</th> <th rowspan="2">対象農地面積</th> </tr> <tr> <th>参加人数</th> <th>参加人数</th> <th>参加人数</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>蛇田</td> <td>791人</td> <td>825人</td> <td>7,000 a</td> <td>和湊</td> <td>2,024人</td> <td>1,925人</td> <td>11,782 a</td> </tr> <tr> <td>稲井東部</td> <td></td> <td></td> <td>12,840 a</td> <td>鹿又</td> <td>2,669人</td> <td>2,707人</td> <td>22,655 a</td> </tr> <tr> <td>稲井西部</td> <td></td> <td></td> <td>6,140 a</td> <td>広湊</td> <td>1,922人</td> <td>1,787人</td> <td>13,010 a</td> </tr> <tr> <td>小船越</td> <td>2,500人</td> <td>2,500人</td> <td>13,602 a</td> <td>須江</td> <td>1,870人</td> <td>2,009人</td> <td>9,673 a</td> </tr> <tr> <td>飯野・成田</td> <td>1,600人</td> <td>1,700人</td> <td>8,701 a</td> <td>北村</td> <td>1,680人</td> <td>1,601人</td> <td>4,728 a</td> </tr> <tr> <td>二俣</td> <td>1,900人</td> <td>2,000人</td> <td>9,994 a</td> <td>中津山1</td> <td>2,200人</td> <td>2,400人</td> <td>16,700 a</td> </tr> <tr> <td>飯野川</td> <td>2,935人</td> <td>2,757人</td> <td>8,500 a</td> <td>中津山2</td> <td>1,800人</td> <td>1,900人</td> <td>7,700 a</td> </tr> <tr> <td>大川</td> <td>2,923人</td> <td>2,741人</td> <td>10,200 a</td> <td>桃生1</td> <td>1,300人</td> <td>1,300人</td> <td>8,500 a</td> </tr> <tr> <td>北上</td> <td></td> <td></td> <td>8,300 a</td> <td>太田</td> <td>1,200人</td> <td>1,300人</td> <td>7,800 a</td> </tr> <tr> <td>前谷地</td> <td>2,052人</td> <td>1,862人</td> <td>12,155 a</td> <td>合 計</td> <td>31,366人</td> <td>31,314人</td> <td>199,980 a</td> </tr> </tbody> </table> <p>※稲井東部、稲井西部、北上保全会の参加人数は震災のため資料が流失し把握できない。</p>								組織名	H22	H21	対象農地面積	組織名	H22	H21	対象農地面積	参加人数	参加人数	参加人数	参加人数	蛇田	791人	825人	7,000 a	和湊	2,024人	1,925人	11,782 a	稲井東部			12,840 a	鹿又	2,669人	2,707人	22,655 a	稲井西部			6,140 a	広湊	1,922人	1,787人	13,010 a	小船越	2,500人	2,500人	13,602 a	須江	1,870人	2,009人	9,673 a	飯野・成田	1,600人	1,700人	8,701 a	北村	1,680人	1,601人	4,728 a	二俣	1,900人	2,000人	9,994 a	中津山1	2,200人	2,400人	16,700 a	飯野川	2,935人	2,757人	8,500 a	中津山2	1,800人	1,900人	7,700 a	大川	2,923人	2,741人	10,200 a	桃生1	1,300人	1,300人	8,500 a	北上			8,300 a	太田	1,200人	1,300人	7,800 a	前谷地	2,052人	1,862人	12,155 a	合 計	31,366人	31,314人	199,980 a
組織名	H22	H21	対象農地面積	組織名	H22	H21	対象農地面積																																																																																													
	参加人数	参加人数			参加人数	参加人数																																																																																														
蛇田	791人	825人	7,000 a	和湊	2,024人	1,925人	11,782 a																																																																																													
稲井東部			12,840 a	鹿又	2,669人	2,707人	22,655 a																																																																																													
稲井西部			6,140 a	広湊	1,922人	1,787人	13,010 a																																																																																													
小船越	2,500人	2,500人	13,602 a	須江	1,870人	2,009人	9,673 a																																																																																													
飯野・成田	1,600人	1,700人	8,701 a	北村	1,680人	1,601人	4,728 a																																																																																													
二俣	1,900人	2,000人	9,994 a	中津山1	2,200人	2,400人	16,700 a																																																																																													
飯野川	2,935人	2,757人	8,500 a	中津山2	1,800人	1,900人	7,700 a																																																																																													
大川	2,923人	2,741人	10,200 a	桃生1	1,300人	1,300人	8,500 a																																																																																													
北上			8,300 a	太田	1,200人	1,300人	7,800 a																																																																																													
前谷地	2,052人	1,862人	12,155 a	合 計	31,366人	31,314人	199,980 a																																																																																													
成 果	<p>地域の各団体が総意をもって地域共同活動として取り組み、地域環境保全、景観形成及び水田農業の持続的な発展など、今後高齢化が進む上で農家・非農家問わず住民が積極的に参加する自覚が芽生えている。</p> <p>また、地域の子供達が参加し、生き物調査を行うなど、地域の身近な自然についての学習も行っている。</p>																																																																																																			
成果に係る評価	<p>農業の持つ多面的機能を維持しつつ、地域環境の維持管理を推進する上で重要な事業であり、今後とも事業が継続されるよう国県へも要望していく。</p>																																																																																																			
予算の執行状況	(単位：円)																																																																																																			
	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																																																																																	
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																																																																														
21,998,000	21,997,800				21,997,800																																																																																															

予算科目	6 款	農林水産業費	基本計画	第 3 章	地域資源を活かして元気産業を創造するまち
	1 項	農業費		第 4 節	魅力的な農林業を確立する
	5 目	農地費		(1)	効率的な高生産性農業を確立する

小 事 業	県営事業負担金
-------	---------

事 業 名	県営経営体育成基盤整備事業及び県営ストックマネジメント事業
-------	-------------------------------

目的及び事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県営経営体育成基盤整備事業 ほ場区画を拡大するとともに、用排水路の分離・農道整備・暗渠排水等を一体的に整備し、ほ場の汎用化及び集団化を図り、農業の複合化・近代化による生産性の向上及び農業経営の安定を図る。 ・ 県営ストックマネジメント事業 老朽化した農業用施設の改修を計画的に行い、延命化及び維持管理の省力化・運転経費の軽減を図る。 ・ 農村災害対策整備事業 河南・蛇田地区の農業排水系等の総合的な調査を行い、市街地排水とも併せた、地区全体の浸水対策について検討する。
----------	--

取 組 実 績	◎施行内容					
	地区名		H22主要工事	H22事業費 (千円)	地区名	
	真野大谷地		区画整理：22.7 ha	89,910	青木川	
	真野大谷地2期		区画整理：29.8 ha	270,125	蛇沼向	
	大川		区画整理：10.1 ha 排水機場一式	431,478	青木川2期	
	北上		幹線水路 2.3km サイフォン一式	321,465	二俣南	
	飯野川		区画整理：18.0 ha	272,096	鳥谷坂排水機場 (ストマネ)	
	三輪田		区画整理：18.9 ha	265,200	井内排水機場 (ストマネ)	
	河南4期		区画整理：36.6 ha	171,625	石巻中部 (農村災害)	
	広淵沼		測量設計一式	91,870	排水計画検討一式	
	鹿又		測量設計一式	91,870		

成 果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 県営経営体育成基盤整備事業 ほ場区画を拡大するとともに、用排水路の分離・暗渠排水・農道整備等を一体的に整備することにより、ほ場の汎用化・集団化を図り大規模経営の足がかりとなる水田農業の生産性向上と生産コストの低減を図り、地域農業の活性化が図られた。 ・ 県営ストックマネジメント事業 調査設計を実施し、効率的な改修計画を策定することにより、老朽化した農業用施設の延命化及び維持管理の省力化・運転経費の軽減が図られた。 ・ 農村災害対策整備事業 河南・蛇田地区の排水系統の調査を行った。
-----	--

成果に係る評価	<p>県営経営体育成基盤整備事業、県営ストックマネジメント事業は効率的で生産性の高い農業を展開する上で必要な事業である。事業主体である県の事業管理計画の下、連携して推進していく。</p> <p>また、農村災害対策整備事業に代表されるように、農地と市街地の排水を一体的に考える取組が実施されるなど新たな方向性も示されていることから、今後とも関係機関と連携して事業を推進する。</p> <p>なお、東日本大震災により甚大な被害を受けた事業地区については、その取扱いについて今後協議を行う。</p>
---------	--

(単位：円)

予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳			
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源
	239,303,000	239,303,000	65,968,894	14,600,000		158,734,106

予算科目	6 款	農林水産業費	基本計画	第 5 章	心ゆたかな誇れるまち												
	2 項	林業費		第 1 節	豊かな自然を次世代に継承する												
	2 目	林業振興費		(1)	自然環境を保全する												
小 事 業	松くい虫対策事業費																
事 業 名	松くい虫対策事業																
目的及び事業内容	被害拡大を防止し景観の保全を図るため、松くい虫被害木の伐倒駆除や薬剤の樹幹注入・空中散布を実施する。																
取 組 実 績	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事 業 名</th> <th>事 業 量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>松くい虫伐倒駆除事業 河北地区・北上地区</td> <td>345 本 163 m³</td> </tr> <tr> <td>樹幹注入剤による松林保全対策事業 日和山、船越、金華山、八景島、網地島</td> <td>424 本</td> </tr> <tr> <td>松くい虫防除事業（地上散布） 石巻市渡波字長浜、植立山公園</td> <td>8.3 ha</td> </tr> <tr> <td>松くい虫防除事業（空中散布） 田代島、網地島地区</td> <td>184.15 ha</td> </tr> <tr> <td>保全松林緊急保護整備事業（衛生伐）</td> <td>10,416 本 4,017 m³</td> </tr> </tbody> </table>					事 業 名	事 業 量	松くい虫伐倒駆除事業 河北地区・北上地区	345 本 163 m ³	樹幹注入剤による松林保全対策事業 日和山、船越、金華山、八景島、網地島	424 本	松くい虫防除事業（地上散布） 石巻市渡波字長浜、植立山公園	8.3 ha	松くい虫防除事業（空中散布） 田代島、網地島地区	184.15 ha	保全松林緊急保護整備事業（衛生伐）	10,416 本 4,017 m ³
事 業 名	事 業 量																
松くい虫伐倒駆除事業 河北地区・北上地区	345 本 163 m ³																
樹幹注入剤による松林保全対策事業 日和山、船越、金華山、八景島、網地島	424 本																
松くい虫防除事業（地上散布） 石巻市渡波字長浜、植立山公園	8.3 ha																
松くい虫防除事業（空中散布） 田代島、網地島地区	184.15 ha																
保全松林緊急保護整備事業（衛生伐）	10,416 本 4,017 m ³																
成 果	<p>森林資源として必要な松林を保護し、山林の荒廃を防ぐとともに、貴重な景観の保全が図られた。</p> <p>石巻圏域の被害量の推移(被害材積量)</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>H8</td> <td>14,000m³</td> </tr> <tr> <td>H17</td> <td>10,000m³</td> </tr> <tr> <td>H22</td> <td>6,700m³</td> </tr> </tbody> </table>					H8	14,000m ³	H17	10,000m ³	H22	6,700m ³						
H8	14,000m ³																
H17	10,000m ³																
H22	6,700m ³																
成果に係る評価	被害量が年々減少傾向にあることから、継続して事業を実施し、森林資源の保護・景観の保全に努めたい。																
予算の執行状況	(単位：円)																
	予算額	決算額	決算額の財源内訳														
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源											
98,676,000	98,597,391	65,968,894	14,600,000		18,028,497												

予算科目	6 款	農林水産業費	基本計画	第 3 章	地域資源を活かして元気産業を創造するまち															
	2 項	林業費		第 4 節	魅力的な農林業を確立する															
	3 目	造林費		(4)	林業経営の効率化を図る															
小 事 業		造林事業費																		
事 業 名		造林事業																		
目的及び事業内容		市有林の除間伐等適正な林業施業により、森林の持つ多面的機能の保全を図るとともに市有財産の保護・育成を行う。																		
取 組 実 績		<table border="1"> <thead> <tr> <th>事 業 名</th> <th>事 業 量</th> <th>地 区</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>造林付帯（防鹿柵）</td> <td>430.00 m</td> <td>牡鹿</td> </tr> <tr> <td>下刈り</td> <td>5.81 ha</td> <td>石巻・牡鹿</td> </tr> <tr> <td>除間伐</td> <td>34.91 ha</td> <td>石巻・河北</td> </tr> <tr> <td>枝打ち</td> <td>3.00 ha</td> <td>河北</td> </tr> </tbody> </table>				事 業 名	事 業 量	地 区	造林付帯（防鹿柵）	430.00 m	牡鹿	下刈り	5.81 ha	石巻・牡鹿	除間伐	34.91 ha	石巻・河北	枝打ち	3.00 ha	河北
事 業 名	事 業 量	地 区																		
造林付帯（防鹿柵）	430.00 m	牡鹿																		
下刈り	5.81 ha	石巻・牡鹿																		
除間伐	34.91 ha	石巻・河北																		
枝打ち	3.00 ha	河北																		
成 果		市有林の除間伐等適正な林業施業により、森林の持つ多面的機能の保全と市有財産の保護・育成が図られた。																		
成果に係る評価		木材価格の低迷による林業従事者の減少など、林業を取り巻く状況は厳しく、保育等の手入れが行き届かない民有林が多くみられる中、本事業の実施により森林管理の重要性を広く森林所有者に伝えられることから、今後も事業を継続する。																		
（単位：円）																				
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳																	
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源														
	12,968,000	12,867,750	7,560,410	5,300,000		7,340														

予算科目	6 款	農林水産業費	基本計画	第 5 章	心ゆたかな誇れるまち						
	2 項	林業費		第 1 節	豊かな自然を次世代に継承する						
	3 目	造林費		(2)	自然とのふれあいを推進する						
小 事 業	実りの里山創生事業費										
事 業 名	実りの里山創生事業										
目的及び事業内容	身近にある里山を小、中学生及び地域住民の手で創生することにより、自然を大切にする意識や森林の持つ公益的機能への理解を深め、環境の保全を図る。										
取 組 実 績	<table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td>植樹場所</td> <td>北上町十三浜ロードパーク</td> </tr> <tr> <td>参加人員</td> <td>東日本旅客鉄道㈱仙台支社 約300名</td> </tr> <tr> <td>樹種・本数</td> <td>クヌギ、コナラなど 1,200本</td> </tr> </table> <p>平成16年度から、小中学生、地域住民を対象に「実りの里山創生事業」を実施してきたが、本年度は東日本旅客鉄道㈱仙台支社が実施している「ふるさとの森づくり」と連携を図り、植樹を実施した。</p>					植樹場所	北上町十三浜ロードパーク	参加人員	東日本旅客鉄道㈱仙台支社 約300名	樹種・本数	クヌギ、コナラなど 1,200本
植樹場所	北上町十三浜ロードパーク										
参加人員	東日本旅客鉄道㈱仙台支社 約300名										
樹種・本数	クヌギ、コナラなど 1,200本										
成 果	「実りの里山創生事業」と東日本旅客鉄道㈱の「ふるさと森づくり」の共催により、1,200本の苗木を寄贈された。植栽体験を通じて、自然との共存、ふるさとの自然を大切にする意識を育むとともに、伐採地へ広葉樹を植林することにより、森林の適正な維持管理が図られた。										
成果に係る評価	子供たちや住民が自然に触れる場所が確保でき、体験を通じて自然を保護する大切さを学ぶことができた。 また、今後とも各種団体との共催等について検討を行い、多くの方々が参加できるよう取り組んでいきたい。										
予算の執行状況	(単位：円)										
	予算額	決算額	決算額の財源内訳								
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源					
764,000	660,240				660,240						

予算科目	6 款	農林水産業費	基本計画	第 3 章	地域資源を活かして元気産業を創造するまち
	2 項	林業費		第 4 節	魅力的な農林業を確立する
	3 目	造林費		(4)	林業経営の効率化を図る
小 事 業	みやぎの豊かな森林づくり支援事業費				
事 業 名	みやぎの豊かな森林づくり支援事業				
目的及び事業内容	木材価格の低迷により、施業が行き届かないため、荒廃している高齢級（7～9齢級）の間伐を促進するため、私有林の間伐に対して助成を行い、森林資源の機能保全の推進に資する。				
取 組 実 績	間伐実施事業（私有林） 6.85ha 河北地区				
成 果	高齢級人工林の間伐を促進することにより、森林の整備が進み、良質木材の生産、森林環境の保全が図られた。 また、間伐材を搬出することにより間伐材の有効活用も図られた。				
成果に係る評価	森林資源の有効活用・森林所有者の施業意欲向上のため、本事業を継続する必要がある。				
予算の執行状況	（単位：円）				
	予算額	決算額	決算額の財源内訳		
			国（県）支出金	地方債	その他
1,111,000	1,111,000	953,000			158,000

予算科目	6 款	農林水産業費	基本計画	第 3 章	地域資源を活かして元気産業を創造するまち
	2 項	林業費		第 4 節	魅力的な農林業を確立する
	3 目	造林費		(4)	林業経営の効率化を図る
小 事 業	森林環境保全整備事業費（間伐費）				
事 業 名	森林環境保全整備事業（間伐費）				
目的及び事業内容	計画的、集団的に実施する私有林の間伐を支援することにより、森林の健全な成長が促進され、森林の有する多面的機能の維持増進を図るとともに、間伐作業の合理化のために必要な道路、機械等の整備を行い、森林資源の充実と森林所有者の生産意欲向上を図る。				
取 組 実 績	間伐実施事業（私有林） 25.36 ha 河北・河南・北上地区				
成 果	効率的、集団的な間伐の実施により、森林の健全な成長が促進され、森林の有する多面的機能の維持増進が図られた。 また、間伐材の安定供給体制の確立及び流通体制の整備を実施することにより、森林資源の充実と森林所有者の生産意欲向上に資することができた。				
成果に係る評価	森林の持つ多面的機能を発揮するためには、適正な手入れ・管理が必要である。 しかしながら、木材価格低迷による林業従事者の減少など、林業を取り巻く環境は厳しく、間伐など手入れが行き届かない森林が多く見受けられることから、施業意欲向上のためにも本事業は必要である。				
予算の執行状況	（単位：円）				
	予算額	決算額	決算額の財源内訳		
			国（県）支出金	地方債	その他
1,700,000	553,000				553,000

予算科目	6 款	農林水産業費	基本計画	第 3 章	地域資源を活かして元気産業を創造するまち										
	2 項	林業費		第 4 節	魅力的な農林業を確立する										
	4 目	林道費		(4)	林業経営の効率化を図る										
小 事 業	県営事業負担金														
事 業 名	森林基幹道整備事業(女川京ヶ森線)														
目的及び事業内容	<p>搬出路の確保、保育・造林施業の効率化を図るとともに、地域間の交流にも資するため、森林基幹道の整備を行う。</p> <p>事業期間 平成9年度(石巻工区は平成12年度)～平成22年度</p>														
取 組 実 績	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事 業 名</th> <th>施工箇所(地内)</th> <th>工 事 内 容</th> <th>事 業 内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">女川京ヶ森線開設事業</td> <td rowspan="2">沢田字京ヶ森</td> <td>改良工事 L=100m</td> <td>事業受益者負担金</td> </tr> <tr> <td>舗装工事 L=780m</td> <td>事業受益者負担金</td> </tr> </tbody> </table> <p>平成22年度に事業が完了し、石巻市分の林道は完成した。</p>					事 業 名	施工箇所(地内)	工 事 内 容	事 業 内 容	女川京ヶ森線開設事業	沢田字京ヶ森	改良工事 L=100m	事業受益者負担金	舗装工事 L=780m	事業受益者負担金
事 業 名	施工箇所(地内)	工 事 内 容	事 業 内 容												
女川京ヶ森線開設事業	沢田字京ヶ森	改良工事 L=100m	事業受益者負担金												
		舗装工事 L=780m	事業受益者負担金												
成 果	森林基幹道の整備により、搬出路の確保、保育・造林施業の効率化が図られた。														
成果に係る評価	石巻市分の林道については開設し、今後は林業のみならず、国道398号の迂回路としての機能も期待される。														
予算の執行状況	(単位：円)														
	予算額	決算額	決算額の財源内訳												
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源									
9,407,000	9,406,005		8,400,000		1,006,005										

予算科目	6 款	農林水産業費	基本計画	第 5 章	心ゆたかな誇れるまち						
	2 項	林業費		第 1 節	豊かな自然を次世代に継承する						
	5 目	牧山市民の森管理費		(2)	自然とのふれあいを推進する						
小 事 業	牧山市民の森管理費										
事 業 名	牧山市民の森管理事業										
目的及び事業内容	市民の憩いの場として気軽に安全に森林環境にふれあえる環境を整備するため、指定管理者の制度を活用し、適切な維持管理を行う。										
取 組 実 績	1	指定管理者	石巻地区森林組合								
	2	指定管理料	11,120,000円								
	3	指定管理期間	平成18年4月1日～平成23年3月31日								
	4	施設の管理	区域内の刈払い、樹木の手入れ及び施設の安全点検、維持管理の実施								
	5	利用状況									
		区分	7スリック利用者		野外炉等利用者		区分	7スリック利用者		野外炉等利用者	
			H21	H22	H21	H22		H21	H22	H21	H22
		4月	2,383人	1,825人	112人	22人	10月	4,020人	3,204人	858人	675人
		5月	2,755人	3,044人	243人	283人	11月	2,641人	2,450人	267人	291人
		6月	2,228人	2,377人	234人	277人	12月	1,265人	1,233人	0人	18人
	7月	2,493人	2,326人	394人	371人	1月	1,348人	1,131人	0人	0人	
	8月	2,465人	1,929人	351人	182人	2月	1,318人	1,312人	0人	0人	
	9月	3,060人	1,956人	418人	191人	3月	1,736人	567人	11人	0人	
	計	15,384人	13,457人	1,752人	1,326人	計	12,328人	9,897人	1,136人	984人	
						合計	27,712人	23,354人	2,888人	2,310人	
成 果	<p>管理人の配置や各種の施業により、区域内樹木の保護育成及び施設の適正な維持管理が行われ、市民の憩いの場として森林環境にふれあえる環境の整備が図られた。</p> <p>また、休日に利用する人達も多くみられたが、猛暑の影響等により全体の利用者数は落ち込みを示した。</p>										
成果に係る評価	<p>指定管理により、施設管理の徹底が図られ、利用者が安心して利用できる憩いの場となっている。</p> <p>なお、市民の森については、東日本大震災の影響により、遊具施設等の安全が確保されないため、当分の間閉鎖することとし、指定管理については、平成23年度一時中止とする。</p>										
予算の執行状況	(単位：円)										
	予算額	決算額	決算額の財源内訳								
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源					
11,120,000	11,120,000				11,120,000						

予算科目	6 款	農林水産業費	基本計画	第 3 章	地域資源を活かして元気産業を創造するまち																					
	3 項	水産業費		第 3 節	持続的な水産業の発展を図る																					
	2 目	水産業振興費		(1)	水産資源や水環境の保全・管理に努める																					
小 事 業	水産振興対策費																									
事 業 名	種苗放流等事業費補助金																									
目的及び事業内容	沿岸漁業において、獲る漁業からつくり育てる漁業への移行を促進することにより漁家経営の安定化を図るため、漁業協同組合が行う地先資源（アワビ、シジミ）の種苗放流事業に対して助成金を交付するもの。																									
取 組 実 績	<p>各漁業協同組合において事業を実施している。平成22年度は以下のとおりの実績があった。 ※シジミについては、稚貝単価の高騰のため、平成21年度に引き続き放流自体を見送った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>補助金交付先</th> <th>交付額</th> <th>稚貝購入数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">アワビ稚貝購入</td> <td>県漁協網地島支所</td> <td>600,000円</td> <td>45,000個</td> </tr> <tr> <td>県漁協表浜支所</td> <td>146,057円</td> <td>9,000個</td> </tr> <tr> <td>県漁協雄勝町東部支所</td> <td>1,395,000円</td> <td>65,000個</td> </tr> <tr> <td>県漁協北上町十三浜支所</td> <td>1,350,000円</td> <td>63,000個</td> </tr> <tr> <td>シジミ稚貝購入</td> <td>北上追波漁協</td> <td>—</td> <td>購入中止</td> </tr> </tbody> </table>						補助金交付先	交付額	稚貝購入数	アワビ稚貝購入	県漁協網地島支所	600,000円	45,000個	県漁協表浜支所	146,057円	9,000個	県漁協雄勝町東部支所	1,395,000円	65,000個	県漁協北上町十三浜支所	1,350,000円	63,000個	シジミ稚貝購入	北上追波漁協	—	購入中止
	補助金交付先	交付額	稚貝購入数																							
アワビ稚貝購入	県漁協網地島支所	600,000円	45,000個																							
	県漁協表浜支所	146,057円	9,000個																							
	県漁協雄勝町東部支所	1,395,000円	65,000個																							
	県漁協北上町十三浜支所	1,350,000円	63,000個																							
シジミ稚貝購入	北上追波漁協	—	購入中止																							
成 果	アワビ・シジミは商品価値が高く、漁家経営を支える貴重な漁業収入となっているが、その漁獲は気象、海象の影響を受けやすく、不安定になりがちである。このため、種苗放流を継続して資源量を維持することで自然増殖の促進を図り、漁家経営の安定化につなげている。																									
成果に係る評価	アワビ・シジミの生産の長期的な安定を図るため、毎年度、漁獲サイズに達する資源量が一定化するよう、当該事業を継続する必要がある。																									
予算の執行状況	(単位：円)																									
	予算額	決算額	決算額の財源内訳																							
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																				
3,492,000	3,491,057				3,491,057																					

予算科目	6 款	農林水産業費	基本計画	第 3 章	地域資源を活かして元気産業を創造するまち																									
	3 項	水産業費		第 3 節	持続的な水産業の発展を図る																									
	2 目	水産業振興費		(3)	水産業者の経営体質の強化を図る																									
小 事 業	水産振興対策費																													
事 業 名	外国人漁業研修生受入事業																													
目的及び事業内容	外国人漁業研修制度を活用することにより、漁船漁業の担い手不足の補完を図るとともに、研修生に漁業の技術・技能の移転を行い、派遣国の経済発展を担う人材育成を図り、石巻市として国際協力・国際貢献の重要な一翼を担う。																													
取 組 実 績	<p>インドネシア漁業研修生の受入れ</p> <p>第4期生12人・・・平成22年5月11日入国</p> <p>第1次受入機関（市）による集中座学研修・・・平成22年5月12日から6月11日まで実施</p> <p>第2次受入機関（各船主）による研修・・・平成22年6月12日以降実施</p>																													
成 果	<p>インドネシア共和国西ジャワ州政府を送り出し機関とする漁業研修生の第4期生12人を受入れ、市内の底曳網漁業、定置網漁業及び流網漁業の現場での研修を実施することにより、市内漁船漁業の安定操業が図られたほか、派遣国の経済発展を担う人材の育成が図られ、発展途上国支援による国際貢献に寄与した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>受入漁業種</th> <th>H19 (第1期生)</th> <th>H20 (第2期生)</th> <th>H21 (第3期生)</th> <th>H22 (第4期生)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>底 曳 網 漁 業</td> <td>船主7社 研修生9人</td> <td>船主4社 研修生5人</td> <td>船主2社 研修生3人</td> <td>船主4社 研修生4人</td> </tr> <tr> <td>定 置 網 漁 業</td> <td>船主1社 研修生2人</td> <td>船主5社 研修生6人</td> <td>船主3社 研修生6人</td> <td>船主5社 研修生6人</td> </tr> <tr> <td>流 網 漁 業</td> <td colspan="3" style="text-align: center;">△</td> <td>船主1社 研修生2人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>船主8社 研修生11人</td> <td>船主9社 研修生11人</td> <td>船主5社 研修生9人</td> <td>船主10社 研修生12人</td> </tr> </tbody> </table> <p>しかし、平成23年3月11日の東日本大震災により、研修生は全員が帰国したため、平成23年度の本事業は中止となった。</p>					受入漁業種	H19 (第1期生)	H20 (第2期生)	H21 (第3期生)	H22 (第4期生)	底 曳 網 漁 業	船主7社 研修生9人	船主4社 研修生5人	船主2社 研修生3人	船主4社 研修生4人	定 置 網 漁 業	船主1社 研修生2人	船主5社 研修生6人	船主3社 研修生6人	船主5社 研修生6人	流 網 漁 業	△			船主1社 研修生2人	計	船主8社 研修生11人	船主9社 研修生11人	船主5社 研修生9人	船主10社 研修生12人
受入漁業種	H19 (第1期生)	H20 (第2期生)	H21 (第3期生)	H22 (第4期生)																										
底 曳 網 漁 業	船主7社 研修生9人	船主4社 研修生5人	船主2社 研修生3人	船主4社 研修生4人																										
定 置 網 漁 業	船主1社 研修生2人	船主5社 研修生6人	船主3社 研修生6人	船主5社 研修生6人																										
流 網 漁 業	△			船主1社 研修生2人																										
計	船主8社 研修生11人	船主9社 研修生11人	船主5社 研修生9人	船主10社 研修生12人																										
成果に係る評価	<p>本事業については、これまでインドネシア共和国西ジャワ州政府関係者が来石し、西ジャワ州の水産業全般に亘る発展に向け、本市への協力要請を受けている。本市は、外国人漁業研修制度を活用して乗組員不足に対応することのみならず、国内屈指の水産都市として国際貢献に寄与している。</p>																													
予算の執行状況	(単位：円)																													
	予算額	決算額	決算額の財源内訳																											
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																								
3,399,000	3,399,000			3,399,000																										

予算科目	6 款	農林水産業費	基本計画	第 3 章	地域資源を活かして元気産業を創造するまち
	3 項	水産業費		第 3 節	持続的な水産業の発展を図る
	2 目	水産業振興費		(2)	水産業の基盤整備を図る
小 事 業	水産加工団地污水管維持管理費				
事 業 名	魚町地区污水管補修事業				
目的及び事業内容	水産加工団地の適正な汚水処理を確保するため、污水管の定期的な調査を実施して異状個所の早期発見に努め、適宜補修等を行うとともに、道路陥没等による事故発生の未然防止を図るもの。				
取 組 実 績	<p>事業概要</p> <p>污水管清掃及びテレビ調査業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 污水管清掃工 L = 1,053m ・ 污水管調査工 L = 1,053m 				
成 果	<p>魚町水産加工団地内の污水管の清掃、調査を実施し、管内の点検及び補修の有無を確認し、污水の適正処理並びに施設の適正管理が図られた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 管路延長 L = 12,958m (平成20年度からの累計) 平成21年度までの調査・清掃延長 L = 2,077m 調査割合 16.0% 平成22年度までの調査・清掃延長 L = 3,130m 調査割合 24.2% <p>しかし、平成23年3月11日の東日本大震災により、施設に大きな被害を受けた。</p>				
成果に係る評価	水産加工団地内の適正な排水処理の確保及び水産加工業の振興を図るため、引き続き事業を進め、適正な維持管理を実施していく予定である。				
(単位：円)					
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳		
			国(県)支出金	地方債	その他
	2,500,000	2,184,000			2,184,000

予算科目	6 款	農林水産業費	基本計画	第 3 章	地域資源を活かして元気産業を創造するまち
	3 項	水産業費		第 3 節	持続的な水産業の発展を図る
	2 目	水産業振興費		(5)	捕鯨の再開と鯨食文化の維持継承を図る
小 事 業	捕鯨復活活動事業費				
事 業 名	捕鯨復活活動事業				
目的及び事業内容	捕鯨を守る全国自治体連絡協議会（29自治体加盟）の副会長を担っていることに加え、我が国沿岸小型捕鯨の主要最前線基地港を擁する自治体として、同協議会の関係する行事に積極的に参加し、日本政府や国際社会に対して科学的に管理された捕鯨を再開することの必要性を強くアピールしていく必要がある。（総会、鯨フォーラム、政党陳情その他）				
取 組 実 績	<p>捕鯨を守る全国自治体連絡協議会関連行事への参加</p> <p>全国・鯨フォーラム2010（名護市）ほか8回 （内訳）</p> <p>4月 三陸沖鯨類捕獲調査船出港式（石巻市） 5月 捕鯨議員連盟総会 捕鯨を守る全国自治体連絡協議会総会（東京都） 8月 民主党捕鯨対策議員協議会（東京都） 11月 鯨肉の保健的機能性シンポジウム（東京都） 全国鯨フォーラム2010（名護市） 12月 民主党捕鯨対策議員協議会総会（東京都） 2月 捕鯨を守る全国自治体連絡協議会担当者会議（東京都） 3月 自民党捕鯨議員連盟総会（東京都）</p>				
成 果	我が国沿岸小型捕鯨の中核的基地港を擁する本市がリーダーシップをとって積極的なアピール行動を継続することにより、我が国が、国際捕鯨委員会（IWC）において沿岸小型捕鯨の捕獲枠要求を強めることにつなげている。				
成果に係る評価	捕鯨再開に向けて国内の捕鯨関係自治体が展開しているアピール行動については、我が国が国際捕鯨委員会（IWC）の場で毅然とした態度で臨む支えとなるものと、日本政府代表団から評価を受けている現状である。				
（単位：円）					
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳		
			国（県）支出金	地方債	その他
	663,000	511,320			511,320

予算科目	6 款	農林水産業費	基本計画	第 3 章	地域資源を活かして元気産業を創造するまち
	3 項	水産業費		第 3 節	持続的な水産業の発展を図る
	2 目	水産業振興費		(5)	捕鯨の再開と鯨食文化の維持継承を図る
小 事 業	鯨食普及事業費				
事 業 名	鯨食普及事業				
目的及び事業内容	鯨食文化の維持継承及び普及の促進並びに海洋食糧資源の持続的利用の啓発を図るため、市民等を対象として鯨肉頒布等の活動を実施するもの。				
取 組 実 績	1 イベント頒布 冷凍鯨肉（ミンク鯨赤肉） いしのみき大漁まつり他 7会場（延べ19日） 合計 5,660kg 2 住民頒布 生鮮鯨肉 年2回（4月・9月） 合計 5,201kg 冷凍鯨肉 年2回（7月・12月） 合計 14,847kg 3 学校給食 牡鹿地域 小・中学校 年9回 合計 110kg 牡鹿地域以外 保育所、幼稚園、小・中学校 年4回 合計 3,544kg				
成 果	優れた栄養特性を持つとされる鯨肉を、市内で開催するイベントで頒布したり、牡鹿地域の住民頒布を実施することで多くの市民に供給するとともに、学校給食における鯨肉利用の促進に努めたことにより、鯨食文化の保持及び地域食材の普及が図られた。 しかし、平成23年3月11日に発生した東日本大震災で、冷凍保管施設がすべて被災し、事業実施が不可能となったため、平成23年度の本事業は中止することとなった。				
成果に係る評価	本市伝統の鯨食文化は、貴重な地域資源であると同時に海洋食糧資源の持続的利用の典型とされていることから、今後、更に普及と啓発に努める必要がある。				
予算の執行状況	（単位：円）				
	予算額	決算額	決算額の財源内訳		
			国（県）支出金	地方債	その他
65,460,000	65,421,854			61,079,361	4,342,493

予算科目	6 款	農林水産業費	基本計画	第 3 章	地域資源を活かして元気産業を創造するまち																							
	3 項	水産業費		第 3 節	持続的な水産業の発展を図る																							
	2 目	水産業振興費		(2)	水産業の基盤整備を図る																							
小 事 業	水産物流通加工総合管理センター管理費																											
事 業 名	水産物流通加工総合管理センター運営事業																											
目的及び事業内容	石巻地域の水産物流通加工関連従事者の資質の向上及び環境条件の整備を図る。																											
取 組 実 績	1 指定管理者 石巻魚市場買受人協同組合 2 指定管理料 4,122,000円 3 指定期間 平成18年4月1日～平成23年3月31日 4 施設利用状況																											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>H19</th> <th>H20</th> <th>H21</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>講習室</td> <td>8,644人</td> <td>7,588人</td> <td>8,714人</td> </tr> <tr> <td>加工実習室</td> <td>266人</td> <td>213人</td> <td>98人</td> </tr> <tr> <td>試験分析室</td> <td>216人</td> <td>239人</td> <td>186人</td> </tr> <tr> <td>調理実習室</td> <td>60人</td> <td>40人</td> <td>85人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>9,186人</td> <td>8,080人</td> <td>9,083人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 平成22年度利用状況は平成23年3月11日に発生した東日本大震災により、パソコン・データ媒体全て流失のため、利用人数不明 ※ トイレ改修工事費 172,200円 男女別簡易カーテン、洋式便器設置配管工事を予定していたが、施行期間中に被災したことにより、工事終了分のみの請求とした。</p>					項 目	H19	H20	H21	講習室	8,644人	7,588人	8,714人	加工実習室	266人	213人	98人	試験分析室	216人	239人	186人	調理実習室	60人	40人	85人	計	9,186人	8,080人
項 目	H19	H20	H21																									
講習室	8,644人	7,588人	8,714人																									
加工実習室	266人	213人	98人																									
試験分析室	216人	239人	186人																									
調理実習室	60人	40人	85人																									
計	9,186人	8,080人	9,083人																									
成 果	指定管理者制度により、水産物流通加工総合管理センターが適正に管理運営され、施設利用者へのサービスの向上が図られた。 しかし、平成23年度は東日本大震災により建物全壊のため、当面の間休館となった。																											
成果に係る評価	今後は加工団地の復興状況を見ながら、施設のあり方についても勘案したうえ必要性を検討していくこととする。																											
予算の執行状況	(単位：円)																											
	予算額	決算額	決算額の財源内訳																									
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																						
4,294,200	4,294,200				4,294,200																							

予算科目	6 款	農林水産業費	基本計画	第 3 章	地域資源を活かして元気産業を創造するまち
	3 項	水産業費		第 3 節	持続的な水産業の発展を図る
	4 目	漁港建設費		(2)	水産業の基盤整備を図る
小 事 業	県営事業負担金				
事 業 名	県営漁港整備事業(国庫補助事業)				
目的及び事業内容	<p>県営漁港は各漁港ごとに現況、課題及び各施設整備の必要性などを検討した整備基本計画（石巻漁港「石巻地区に係る特定漁港漁場整備事業計画」、狐崎漁港「地域水産物供給基盤整備事業基本計画」）に基づき、県が国庫補助を受けて整備事業を展開し、市はこの事業に係る市町村受益者負担金を負担している。</p>				
取 組 実 績	<p>石巻漁港の突堤整備、排水施設改良、物揚場整備及び臨港道路補修、狐崎漁港の防波堤整備並びに突堤整備に係る調査設計を行った。また、石巻漁港において、漁港施設の機能の保全を行うため、施設調査を行い機能保全計画を策定した。</p> <p>1 石巻漁港広域漁港整備事業（特定） 事業費：211,000,000円 負担金：34,100,000円 事業概要：・突堤A L=150m ・突堤B L=100m ・排水施設改良 L=362.7m ・-2.0m物揚場 L=144m ・50m道路補修 L=1,170m</p> <p>2 狐崎漁港地域水産物供給基盤整備事業 事業費：30,400,000円 負担金：4,560,000円 事業概要：・北防波堤 L=60m ・突堤 調査設計一式</p> <p>3 石巻漁港ストックマネジメント事業（機能保全事業） 事業費：20,000,000円 負担金：3,000,000円 事業概要：・簡易調査 一式 ・詳細調査 一式 ・機能保全計画書作成 一式</p>				
成 果	<p>漁港施設の機能向上のための施設整備が行われ、漁港利用者の利便性及び安全性の向上が図られ、地域水産業の振興と水産物の安定供給に寄与したが、平成23年3月11日の東日本大震災により施設に大きな被害を受けた。</p>				
成果に係る評価	<p>県営漁港の整備については、水産業の発展や水産物の安定供給といった課題に対応するため施設整備を行っていることから、水産業の振興や食の安心、安全供給の点からも引き続きの整備が必要であるが、震災に伴う復旧事業が優先される見込み。</p>				
予算の執行状況	(単位：円)				
	予算額	決算額	決算額の財源内訳		
			国(県)支出金	地方債	その他
41,660,000	41,660,000		39,000,000		2,660,000

予算科目	6 款	農林水産業費	基本計画	第 3 章	地域資源を活かして元気産業を創造するまち																														
	3 項	水産業費		第 3 節	持続的な水産業の発展を図る																														
	4 目	漁港建設費		(2)	水産業の基盤整備を図る																														
小 事 業	県営事業負担金																																		
事 業 名	県営漁港整備事業(県単独事業)																																		
目的及び事業内容	<p>県営漁港は施設整備後、相当の年数を経過した設備が多く、漁港利用者の作業効率及び安全性の確保の観点から、県が順次維持補修を進めている。市はこの事業に係る市町村受益者負担金を負担している。</p>																																		
取 組 実 績	<p>石巻漁港の臨港道路区画線設置、鮎川漁港の岸壁補修、仁斗田漁港の照明灯補修、狐崎漁港の防舷材設置、桃ノ浦漁港の車止め設置等を行った。</p> <table border="0"> <tr> <td>1 石巻漁港改良事業</td> <td>事業費：2,037,000円</td> <td>負担金：1,018,000円</td> </tr> <tr> <td>事業概要：・臨港道路区画線 L=1,700m</td> <td>・案内標識改修 2基</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2 鮎川漁港改良事業</td> <td>事業費：2,134,000円</td> <td>負担金：1,067,000円</td> </tr> <tr> <td>事業概要：・防舷材設置 2基</td> <td>・岸壁舗装補修 A=250㎡</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3 仁斗田漁港改良事業</td> <td>事業費：3,880,000円</td> <td>負担金：1,164,000円</td> </tr> <tr> <td>事業概要：・照明灯設置 1基</td> <td>・トイレ照明灯設置一式</td> <td>・落石防止ネット設置 A=330㎡</td> </tr> <tr> <td>4 狐崎漁港改良事業</td> <td>事業費：2,910,000円</td> <td>負担金：1,455,000円</td> </tr> <tr> <td>事業概要：・防舷材設置 3基</td> <td>・物揚場嵩上 L=31.3m</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5 桃ノ浦漁港改良事業</td> <td>事業費：1,940,000円</td> <td>負担金：970,000円</td> </tr> <tr> <td>事業概要：・車止設置 L=19m</td> <td>・土砂撤去一式</td> <td></td> </tr> </table>					1 石巻漁港改良事業	事業費：2,037,000円	負担金：1,018,000円	事業概要：・臨港道路区画線 L=1,700m	・案内標識改修 2基		2 鮎川漁港改良事業	事業費：2,134,000円	負担金：1,067,000円	事業概要：・防舷材設置 2基	・岸壁舗装補修 A=250㎡		3 仁斗田漁港改良事業	事業費：3,880,000円	負担金：1,164,000円	事業概要：・照明灯設置 1基	・トイレ照明灯設置一式	・落石防止ネット設置 A=330㎡	4 狐崎漁港改良事業	事業費：2,910,000円	負担金：1,455,000円	事業概要：・防舷材設置 3基	・物揚場嵩上 L=31.3m		5 桃ノ浦漁港改良事業	事業費：1,940,000円	負担金：970,000円	事業概要：・車止設置 L=19m	・土砂撤去一式	
1 石巻漁港改良事業	事業費：2,037,000円	負担金：1,018,000円																																	
事業概要：・臨港道路区画線 L=1,700m	・案内標識改修 2基																																		
2 鮎川漁港改良事業	事業費：2,134,000円	負担金：1,067,000円																																	
事業概要：・防舷材設置 2基	・岸壁舗装補修 A=250㎡																																		
3 仁斗田漁港改良事業	事業費：3,880,000円	負担金：1,164,000円																																	
事業概要：・照明灯設置 1基	・トイレ照明灯設置一式	・落石防止ネット設置 A=330㎡																																	
4 狐崎漁港改良事業	事業費：2,910,000円	負担金：1,455,000円																																	
事業概要：・防舷材設置 3基	・物揚場嵩上 L=31.3m																																		
5 桃ノ浦漁港改良事業	事業費：1,940,000円	負担金：970,000円																																	
事業概要：・車止設置 L=19m	・土砂撤去一式																																		
成 果	<p>漁港施設の機能保全と機能の充実に努め、漁港利用者の利便性及び安全性の向上が図られ、地域水産業の振興に寄与したが、平成23年3月11日の東日本大震災により施設に大きな被害を受けた。</p>																																		
成果に係る評価	<p>県営漁港の改良整備については、施設の管理面や利便性の向上、安全性の確保などを目的に施設整備を行っていることから、水産業の振興上引き続きの整備が必要であるが、震災に伴う復旧事業が優先される見込み。</p>																																		
予算の執行状況	(単位：円)																																		
	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																													
5,674,000	5,674,000				5,674,000																														

予算科目	6 款	農林水産業費	基本計画	第 3 章	地域資源を活かして元気産業を創造するまち
	3 項	水産業費		第 3 節	持続的な水産業の発展を図る
	4 目	漁港建設費		(2)	水産業の基盤整備を図る
小 事 業	北上漁港地域水産物供給基盤整備事業費				
事 業 名	北上漁港地域水産物供給基盤整備事業				
目的及び事業内容	北上地区は、大室、相川、大指、小指、小滝の5地区に漁港を有しており、「地域水産物供給基盤整備事業基本計画」に基づき、平成14年度から平成23年度までの10年間で、防波堤の築造、岸壁の整備等、安全で快適な漁港にするための整備を行うものである。				
取 組 実 績	<p>事業概要</p> <p>-3.0m岸壁 L=66.6m</p> <p>・基礎工 L=74.7m ・堤体工 L=74.7m ・上部工 L=74.2m</p> <p>・付属工 一式 ・仮設工 一式</p> <p>用地 一式</p> <p>・埋立工 V=3,340m³ ・撤去工 一式</p> <p>平成22年度予算額 99,800,000円</p> <p>平成22年度執行額 37,620,050円</p> <p>平成23年度繰越額 62,179,950円</p>				
成 果	漁港施設の機能向上のための施設整備が行われたが、平成23年3月11日の東日本大震災により工事完成前に被災したため、工事を一時中断し平成23年度へ繰越した。				
成果に係る評価	本事業実施により、漁港利用時の利便性や安全性が向上し、地域水産業の発展と水産物の安定供給が図られるとともに、地域住民の要望も強いことから、早期完成を目指し事業を円滑に進める予定であったが、震災に伴う災害事業と連携が必要。				
(単位：円)					
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳		
			国(県)支出金	地方債	その他
	99,800,000	37,620,050	22,022,000	10,700,000	

予算科目	6 款	農林水産業費	基本計画	第 3 章	地域資源を活かして元気産業を創造するまち
	3 項	水産業費		第 3 節	持続的な水産業の発展を図る
	4 目	漁港建設費		(2)	水産業の基盤整備を図る
小 事 業	長渡漁港地域水産物供給基盤整備事業費				
事 業 名	長渡漁港地域水産物供給基盤整備事業				
目的及び事業内容	長渡漁港は、「地域水産物供給基盤整備事業基本計画」に基づき、平成17年度から防波堤の改良等を行い、波浪時の越波を防ぎ、安全で使いやすい漁港整備を推進している。				
取 組 実 績	<p>平成21年度からの繰越事業概要</p> <p>防波堤改良 L=37.0m</p> <p>消波ブロック製作 47個</p> <p>平成21年度予算額 110,000千円</p> <p>平成21年度執行額 60,000千円</p> <p>平成22年度繰越額 50,000千円</p> <p>平成22年度事業概要</p> <p>防波堤改良 L=43.5m</p> <p>・基礎工 L=45.0m ・被覆工 L=47.7m ・消波工 L=23.5m</p> <p>・堤体工 L=43.5m ・上部工 L=43.5m ・撤去工 一式</p> <p>物揚場測量設計 一式</p> <p>・測量一式 ・設計 一式</p> <p>平成22年度予算額 109,900千円</p> <p>平成22年度執行額 43,420千円</p> <p>平成23年度繰越額 66,480千円</p>				
成 果	漁港施設の機能向上のための施設整備が行われたが、平成23年3月11日の東日本大震災により施工途中で被災したため、工事を一時中断し平成23年度へ繰越した。				
成果に係る評価	本事業実施により、漁港利用時の利便性や安全性が向上し、地域水産業の振興が図られることや地域住民の要望も強いことから、今後も事業を円滑に進める予定であったが、震災に伴う災害事業との連携が必要となった。				
(単位：円)					
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳		
			国(県)支出金	地方債	その他
	159,900,000	93,420,000	73,909,000	16,400,000	

予算科目	6 款	農林水産業費	基本計画	第 3 章	地域資源を活かして元気産業を創造するまち																																								
	3 項	水産業費		第 3 節	持続的な水産業の発展を図る																																								
	4 目	漁港建設費		(2)	水産業の基盤整備を図る																																								
小 事 業	漁港建設改良事業費																																												
事 業 名	漁港改良助成事業																																												
目的及び事業内容	漁港施設の改良整備と既存施設の維持補修を行うことにより、漁港利用者の安全性と利便性の向上を図るとともに、施設の延命化を図る。																																												
取 組 実 績	<p>次の4漁港5施設の改良、整備及び補修工事を実施。</p> <table border="0"> <tr> <td>1</td> <td>給分漁港防波堤改良工事</td> <td>工事費：2,898,000円</td> <td>補助金：1,304,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>工事概要：防波堤改良 L=74.2m</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>池ノ浜漁港護岸改良工事</td> <td>工事費：1,260,000円</td> <td>補助金：793,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>工事概要：護岸改良 一式 (ブロック据付 N=124個)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>船越漁港防波堤補修工事</td> <td>工事費：2,468,550円</td> <td>補助金：1,110,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>工事概要：防波堤補修 L=50.0m</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>北上(大指)漁港泊地浚渫工事</td> <td>工事費：1,260,000円</td> <td>補助金：567,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>工事概要：泊地浚渫 V=380m³</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>北上(小滝)漁港物揚場改良工事</td> <td>工事費：2,026,500円</td> <td>補助金：912,000円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>工事概要：物揚場改良 L=23.8m</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>					1	給分漁港防波堤改良工事	工事費：2,898,000円	補助金：1,304,000円		工事概要：防波堤改良 L=74.2m			2	池ノ浜漁港護岸改良工事	工事費：1,260,000円	補助金：793,000円		工事概要：護岸改良 一式 (ブロック据付 N=124個)			3	船越漁港防波堤補修工事	工事費：2,468,550円	補助金：1,110,000円		工事概要：防波堤補修 L=50.0m			4	北上(大指)漁港泊地浚渫工事	工事費：1,260,000円	補助金：567,000円		工事概要：泊地浚渫 V=380m ³			5	北上(小滝)漁港物揚場改良工事	工事費：2,026,500円	補助金：912,000円		工事概要：物揚場改良 L=23.8m		
1	給分漁港防波堤改良工事	工事費：2,898,000円	補助金：1,304,000円																																										
	工事概要：防波堤改良 L=74.2m																																												
2	池ノ浜漁港護岸改良工事	工事費：1,260,000円	補助金：793,000円																																										
	工事概要：護岸改良 一式 (ブロック据付 N=124個)																																												
3	船越漁港防波堤補修工事	工事費：2,468,550円	補助金：1,110,000円																																										
	工事概要：防波堤補修 L=50.0m																																												
4	北上(大指)漁港泊地浚渫工事	工事費：1,260,000円	補助金：567,000円																																										
	工事概要：泊地浚渫 V=380m ³																																												
5	北上(小滝)漁港物揚場改良工事	工事費：2,026,500円	補助金：912,000円																																										
	工事概要：物揚場改良 L=23.8m																																												
成 果	漁港施設の機能保全と機能充実に努め、利用者の利便性及び安全性の向上が図られ、地域水産業の振興に寄与したが、平成23年3月11日の東日本大震災により施設に大きな被害を受けた。																																												
成果に係る評価	本事業は漁港施設の小規模改良や補修の実施に有効な事業であり、各漁港毎の利用状況や施設の経過年数などを考慮しながら、引き続きの事業実施が必要であるが、震災に伴う災害復旧事業が優先される予定。																																												
予算の執行状況	(単位：円)																																												
	予算額	決算額	決算額の財源内訳																																										
			国(県)支出金	地方債	その他	一般財源																																							
10,000,000	9,913,050	4,686,000			5,227,050																																								

予算科目	6 款	農林水産業費	基本計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち
	3 項	水産業費		第 7 節	災害に対する備えを充実する
	5 目	漁港海岸整備費		(1)	自然災害による被害を軽減する
小 事 業	長面漁港海岸保全施設整備事業費				
事 業 名	長面漁港海岸保全施設整備事業				
目的及び事業内容	長面漁港は、災害時の被害軽減を目的とする「海岸耐震対策緊急事業計画」に基づき、平成20年度から平成24年度までの5年間の計画で、護岸の補強及び改良を行っている。				
取 組 実 績	<p>平成21年度からの繰越事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 長面漁港海岸護岸改良 L = 235.15m 平成21年度予算額 40,000,000円 平成21年度執行額 30,000,000円 平成22年度繰越額 10,000,000円 <p>平成22年度事業概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 長面漁港海岸護岸改良 L = 272.4m ・ 構造物撤去工 一式 ・ 基礎工 L = 272.4m ・ 堤体工 L = 272.4m ・ 横断排水工 3箇所 ・ 道路工 L = 60.0m <p>平成22年度予算額 39,915,500円</p> <p>平成22年度執行額 37,220,000円</p> <p>平成23年度繰越額 2,670,000円</p>				
成 果	既設護岸の補強及び改良により、防護施設の耐震性向上や防災機能を強化しよう整備していたが、平成23年3月11日の東日本大震災により施工途中で被災したため、工事を一時中断し平成23年度へ繰越した。				
成果に係る評価	海岸保全施設整備事業は、津波や高潮による被害軽減、防災機能の強化を目的とした事業であるが、今回の津波被害の発生により、災害復旧事業と連携した事業の見直しが必要。				
(単位：円)					
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳		
			国(県)支出金	地方債	その他
	47,245,500	47,220,000	22,649,000	20,800,000	

予算科目	6 款	農林水産業費	基本計画	第 4 章	安心して健やかに暮らせるまち
	3 項	水産業費		第 7 節	災害に対する備えを充実する
	5 目	漁港海岸整備費		(1)	自然災害による被害を軽減する
小 事 業	水浜分浜漁港海岸保全施設整備事業費				
事 業 名	水浜分浜漁港海岸保全施設整備事業				
目的及び事業内容	水浜分浜漁港区域内の海岸保全施設について、災害時の被害軽減を目的とする「海岸堤防等老朽化緊急事業計画」に基づき、平成22年度から平成23年度までの2年間の計画で、護岸等の補強及び改良を行うもの。				
取 組 実 績	<p>事業概要</p> <p>調査設計 一式</p> <p>・測量 一式 ・土質調査 一式 ・海岸保全施設設計 一式</p> <p>・老朽化対策計画策定 一式</p> <p>平成22年度予算額 38,584,500円</p> <p>平成22年度執行額 15,320,000円</p> <p>平成23年度繰越額 21,780,000円</p>				
成 果	既設護岸や陸閘等の補強及び改良により、防護施設の老朽化対策や防災機能を強化する計画で調査設計を完了し、工事着手としていたが、平成23年3月11日の東日本大震災により既存施設が被災したため事業を一時中断し平成23年度へ繰越した。				
成果に係る評価	海岸保全施設整備事業は、津波や高潮による被害軽減、防災機能の強化を目的とした事業であるが、今回の津波被害の発生により、災害復旧事業と連携した事業の見直しが必要。				
(単位：円)					
予算の執行状況	予算額	決算額	決算額の財源内訳		
			国(県)支出金	地方債	その他
	38,584,500	15,320,000	6,846,000	6,200,000	